

# 平成20年度当初予算

\*\*\*\*\*  
**一般会計 66億3300万円**  
**前年度比△3.3%減の緊縮予算**  
 \*\*\*\*\*

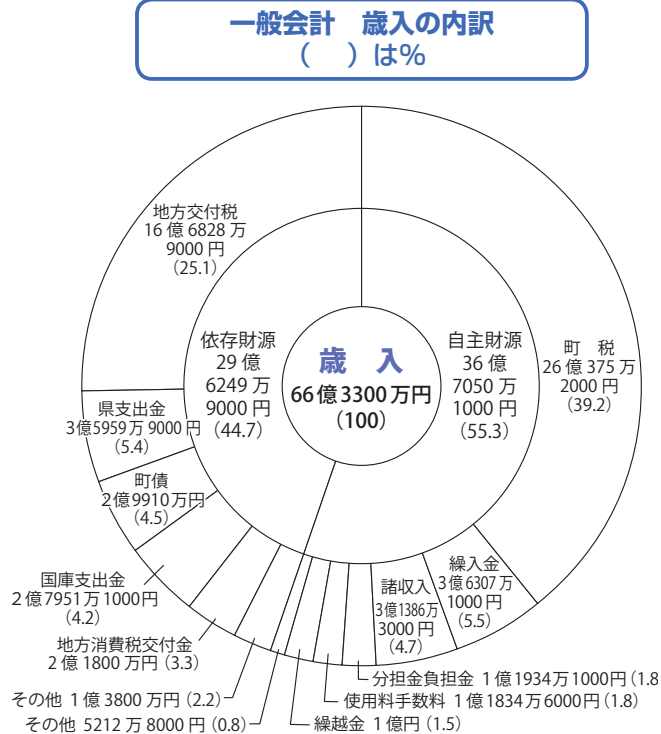
平成20年度の、一般会計および特別会計予算が3月定例議会に提案され、可決されました。  
 一般会計の予算額は66億3300万円、4月にスタートした後期高齢者医療制度に伴い、後期高齢者医療特別会計が新たに創設されました。同特別会計を含む、7つの特別会計の予算額は58億1314万円で、全会計の総額は124億4614万円となり、前年度に比べ12.6%減の予算となりました。

20年度の一般会計予算は、66億3300万円で、19年度に比べて、△2億2700万円(△3.3%)減の緊縮予算となりました。  
 行財政改革の究極の手段と考える町の合併協議が、なかなかスムーズに進まない現状にあります。このため、本町においては単独行政の道という最悪の選択肢も視野に入れて、行財政の運営に取り組みなければなりません。  
 また、このような現状に加えて、国が進める「三位一体の財政改革」に伴い、地方交付税や国庫支出金が削減され、地方財政は歳入の確保が非常に厳しい状況にあり、更なる歳出の削減を迫られています。

20年度予算においても、行財政改革のなお一層の推進に努めていきます。そして、この一環として、各種団体への補助金の減額や、70歳以上の高齢者に対する敬老祝い金を節目での交付に変更するなど、歳出のさまざまな経費の削減を行なっています。  
 今後も、限られた財源の中で、安全、安心な活力あるまちづくりを展開しつつ、効率的で節度ある財政運営を目指していきます。  
 町民のみなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

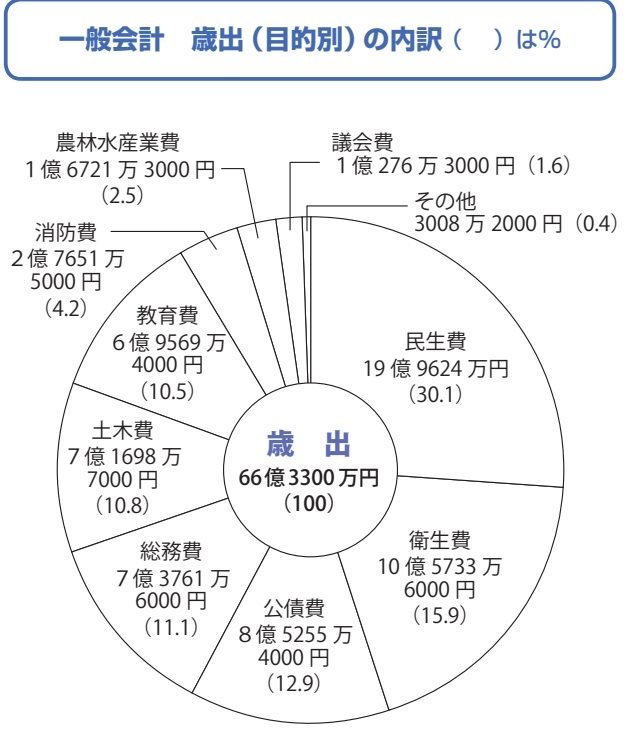
一般・特別会計別予算額

会計名	20年度予算額	19年度比較(%)
一般会計	66億3300万円	△3.3
国民健康保険	30億5516万円	△3.5
老人保健	3億425万円	△86.2
後期高齢者医療	3億8856万円	100.0
奨学資金	355万円	6.3
公共下水道事業	11億1213万円	0.3
農業集落排水事業	8364万円	△1.6
水道事業	8億6586万円	6.6
特別会計小計	58億1314万円	△21.2
合計	124億4614万円	△12.6



歳出予算の主な内容

項目	金額
第二小校舎耐震診断設計	450万円
第三小キューピクル改修工事	110万円
須恵中屋外階段改修工事	490万円
東中希望の階段緊急報知機設置工事	50万円
校区コミュニティ推進補助金	570万円
須恵町外二ヶ町清掃施設組合負担金・ごみ・し尿	5億2267万8711万円
塵芥処理費	1億8820万円
交通安全施設費	930万円
町道維持費	4645万円
内原〜大谷線道路整備受託事業費	2億2150万円
公共下水道事業特別会計繰出金	3億625万円
農業集落排水事業特別会計繰出金	7276万円
粕屋南部消防組合負担金	2億2275万円
消防ポンプ車購入	1600万円
認定こども園費	6564万円
かやの保育所エアコン設置工事	190万円
児童手当	2億4180万円
障害者福祉、支援費	2億1599万円
福岡県介護保険広域連合負担金	2億2334万円
国民健康保険特別会計繰出金	1億7967万円
老人保健、後期高齢者医療特別会計繰出金	2億3220万円
住民健康対策、保健事業費	1億1130万円
農道、水路、ため池補修整備費	700万円
商工振興費	727万円
コミュニティバス導入検討費	6万円
須恵スマートIC事業費	11万円
農業委員会委員選挙費	116万円
公債費元金利子償還金	8億5205万円



行財政改革に伴う歳出削減額

人件費

特別職給与	△117万2000円
一般職給与	△3063万8000円

物件費

旅費	△594万9000円
交際費	△128万円
賃金	△1382万2000円

補助費金等の見直し (10万円以上)

区長事務費交付金	△134万円
連絡員事務費交付金	△89万1000円
社会福祉協議会交付金	△183万5000円
高齢者に対する敬老金	△1328万円
高齢者福祉流通券	△267万1000円
行政区介護予防対策補助金	△50万円
食生活改善推進協議会補助金	△15万3000円
堆肥生産組合育成助成金	△10万円
商工会振興事業費補助金	△100万円
コミュニティ推進費補助金	△60万円
分館活動助成金	△82万9000円
文化協会補助金	△60万円
体育協会補助金	△50万円

